



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第19巻  
第8号) 編集後記・購読要項・投稿  
内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第19巻第8号) 編集後記・購読要項・投稿内  
規. 泌尿器科紀要 1973, 19(8): 716-716

ISSUE DATE:

1973-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121551>

RIGHT:

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 19 巻 第 8 号

1973年8月

尿路性器結核の最近の動向 III. 奈良県立医科大学泌尿器科における

- 尿路性器結核の臨床統計的観察……………岡島英五郎・ほか…639  
Avascular Renal Tumor の7例……………福岡 洋・日台 英雄・藤井 浩…649  
Inferior Pyelo-nephrolithotomy の経験……………坂口 洋・井上彦八郎…661  
New Parallel-Flow Hemodialyzer (Argonne Type) ……………伊東三喜雄・ほか…671  
膀胱のコラーゲン含有率および体重にたいする膀胱の重量比にかんする研究  
……………近藤 厚生・Jacques G. Susset…683  
精子と金属にかんする研究 第1報: ヒト精管副睾丸内精子および  
射精精子亜鉛含量……………斉藤 宗吾・原 信二・田中 邦彦・彦坂 幸治…689  
Reifenstein 症候群の1例……………小松 洋輔・友吉 唯夫…693  
フラボン系止血剤 Fm-7 の使用経験……………鎗水 史朗・ほか…699  
泌尿器科領域における Sulbenicillin (SB-Pc) の使用経験……………今林 健一・穴戸仙太郎…707  
編集後記・購読要項・投稿内規……………716

## CONTENTS

Recent Trend of Urogenital Tuberculosis

III. Clinico-Statistical Observation on Urogenital Tuberculosis in the Urological

- Clinic of Nara Medical University……………E. Okajima, et al…639  
Avascular Renal Tumor: Report of Seven Cases  
……………H. Fukuoka, H. Hidai and H. Fujii…649  
An Experience of Inferior Pyelo-nephrolithotomy ……………H. Sakaguchi and H. Inoue…661  
Hemodialysis with New Parallel-Flow Dialyzer (Argonne Type) ……………M. Itoh, et al…671  
Collagen Content in Detrusor Muscle and Ratio of Bladder Weight to Body Weight  
……………A. Kondo and J. G. Susset…683  
Studies on Spermatozoa and Metals  
Part I. Zinc Content of Human Vaso-Epididymal and Ejaculated Spermatozoa  
……………S. Saito, S. Hara, K. Tanaka and K. Hikosaka…689  
Reifenstein's Syndrome: Report of A Case……………Y. Komatsu and T. Tomoyoshi…693  
Use of Fm-7, A Hemostatic Agent of Flavon Group, in Urology…S. Yarimizu, et al…699  
Clinical Trials with Sulbenicillin (SB-Pc) in Urinary Tract Infections  
……………K. Imabayashi and S. Shishito…707

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Kyoto, Japan

禁 帯 出

到着後1ヶ月間

## 編 集 後 記

前号で C. Huggins 博士語録をいくつかした。今回は、そのつづきとして、学術論文のあり方にかんするものを取りあげる。

「科学者はその成果を簡潔に発表すべきである。偉大な論文は短く、無価値な論文は長い。マイケルソンの光速にかんする論文は2ページ、ワールブルグの組織呼吸の論文も2ページ、ラウスのがんウイルスの論文は1ページだ。私のところへ研究員が100ページの論文をもってきた。1日13ページずつ読んでも1週間以上かかるというてやったらひっこめましたよ」

「私の研究所では真珠のような小論文を書くようにすすめている。本を書くならよそへ出て行ってくれということにしている。なにか本を出さねばならぬという風潮はまったく困ったものだ」

(T. T.)

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料2,000円(送料とも)前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間12ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあけ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C,  $\mu$ , %, pH などを使用し、は不用です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。  
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)  
例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.  
2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.  
文献名は正式略称を用いてください。  
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。  
B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。  
例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書, Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.  
2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.
8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第19巻 第8号

1973年8月25日 印刷

1973年8月31日 発行

創刊 稲田 務

顧問 加藤 篤二

定価 500円(送料別)

編集 友吉 唯夫

発行 吉田 修

発行所 泌尿器科紀要編集部

606 京都市左京区聖護院川原町54

京都大学医学部泌尿器科学教室 電話(075)751-3327(直通)

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入